

No.434

ICT を用いた医師バンクにおける人材マッチング支援： ICT を活用した医師に対する支援方策の策定のための研究（第1報）

上家 和子、堤 信之

概要

- ・ 医師の働き方改革を支援しつつ、安定した医療提供体制を維持するためには、多様性と持続可能性のある医師配置システムが必要である。医師の産休・育休や介護休業からの復職支援やキャリア形成、代替医師の組織的な確保、さらには、地域医療の根幹となる医業承継、産業保健や児童福祉における医師ニーズなど多岐にわたるニーズをマッチングするといった複雑な対応が求められる。
- ・ 本研究では、医師と職場のマッチングに ICT を導入し、コーディネート支援するシステムの構築をめざした。具体的には、医師の専門性の複雑さ等に対応可能な階層化分類等に基づくマッチング・アルゴリズムを検討した。検討にあたっては、日本医師会女性医師支援センターの女性医師バンクにおける実績からフィードバックしたマッチング結果を用いて、候補情報を抽出するシステムのフィージビリティを検証した。
- ・ 並行して、医師という社会保障人材における「労働市場」の特殊性を考察した。わが国の医療は国民皆保険の健康保険制度によって構築されており、医師も医療機関も社会保障制度における社会資源と位置付けられる。
- ・ 医師と職場のマッチングには、社会保障制度を維持する観点が必要であり、単に、当事者間の情報をマッチングするのではなく、事例に応じた参照情報等を自動的に検索抽出する支援や即時性のある応募調整体制の構築など、コーディネートにおける支援機能として活用することに大きな可能性があり、実用化が急がれる。

▼本文

<https://www.jmari.med.or.jp/download/WP434.pdf>